

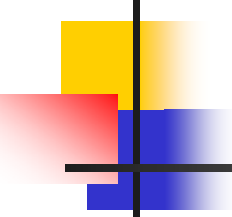


APNIC 24 : prop-047-v001

eGLOP multicast address assignments 提案について

2007年7月17日

藤崎 智宏

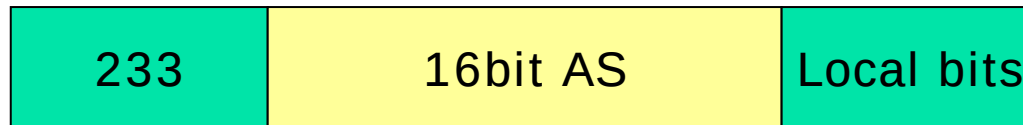


APNIC 24 : prop-047-v001 への意見募集

- APNIC 23 で，”eGLOP multicast address assignments “ の講演がありました。
 - 本当は提案だったそうなんですが，締め切り後に投稿されたので，APNIC24で再提案だそうです。
- IPv4 ネットワークでマルチキャストする時に，どんなアドレス使ってます？
 - IPv4マルチキャストアドレスの割り当てに関する提案です。

eGLOP multicast address とは？

■ RFC2770 GLOPアドレス(RFC3180/BCP53)



- 4バイトASの人はどうする？
- 一応，RFCに，16bit のASでしか使えないよ，とは書いてはある．
- /24じゃたりないとか，AS持っていない人はどうする，とかの意見もあった．
- eGLOPアドレス（RFC3138）
 - GLOPアドレスの，プライベートAS番号部分（64512-65534）部分を配布する
 - 配り方を規定（RFC2365，RFC2770（RFC3180），SSMじゃダメなことを説明する必要あり）
 - これまでは，配布機構がなかった

提案 prop-047-v001 意訳のつもり

- 必要な組織に， e-GLOP マルチキャストアドレスを割り当てる提案

提案理由

- 現状， GLOPが使えない人は， IANAに直接行くしかない． これは， 不公平， 非効率．

他のRIRでの状況

- 他の地域にも提案予定

提案詳細

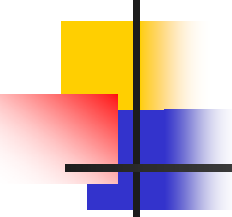
- 233.252/14 を， /20ずつRIRに配分し， /28 でRIRが割り振る．
- 割り振り条件は，
 - RFC2365で定義されている Administratively Scoped Addressing（プライベート空間のようなもの）， RFC2770 のGLOP addressing, SSM ではだめなことを示す．

提案の利点

- 現状， IANAには， 明確な割り振り基準がなく， 割り当てが特定の個人に依存しており， 非効率． これにより， 必要な人がとれるようになる．

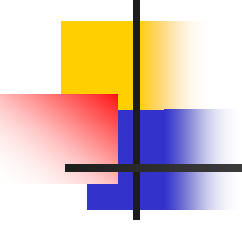
提案の欠点

- RIRにおける実装の手間程度．



外部状況

- 他のRIRでの状況
 - ARINでは提案自体が提案として受け付けられなかった
 - LANICでは01/03/07に提案されたがコンセンサスが得られなかった
 - RIPE, AfriNICでは提案されている形跡が確認できない



ご意見を， お願いします。